

1. 件名：
原子燃料工業株式会社東海事業所の防災訓練実施結果報告書の概要説明について
2. 日時：
令和2年4月3日（金）15時00分～16時00分
3. 場所：
東海・大洗原子力規制事務所
4. 出席者：
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所
関谷原子力防災専門官、吉田上席放射線防災専門官
原子燃料工業株式会社東海事業所
部長、主事
5. 要旨
原子燃料工業株式会社東海事業所より、2月25日（火）午後実施された総合防災訓練実施結果の説明を受けた。
訓練は、地震の発生を起因としてペレット加工室の設備の排気ダクトが破損し、加えて排気室の高性能エアフィルターも不具合が生じ、敷地緊急事態及び全面緊急事態に進展する原子力災害を想定し、これに対する実効的な対応能力向上を目的として実施された。
昨年の総合防災訓練での反省事項に関して有効な改善策を案出し、事前に教育や個別訓練を行い、本年度の総合防災訓練において、防災組織が有効に機能し、円滑に活動が行われたことが確認された。
特に、規制庁との情報共有を担当する職員（以下「ERC対応者」という。）に必要とされる力量を明確にし、教育プログラムを作成し、計画的にERC対応者を育成する等の優れた取り組みを実施していた。
6. その他
配布資料なし。